

トを通じた交流人口拡大や地域づくりについて話し合った。

県中部では毎年、全国から多くの人が参加するウォーキング大会をはじめ、県内で開かれる大会の約半数が開催されるなど、県内の先進地であることから、ウォーキングを地域資源ととらえ、地域活性化などにつなげようと意見交換会が開催された。

意見交換会にはことしから日本マーチングリーグに昇格した「SUN-IN未来ウォーク」の運営を手掛ける関係者のほか、ウォーキングで地域振興を図る琴浦町の団体など11人が出席。それぞれの取り組みを説明するとともに、今後に向けた計画などを語った。

平井知事は「さまざまに取組みを聞き、医学的見地からの普及や国際的な広がりも期待できる事を知った。歩くことのできるさつを見つめ直すこともできるウォーキングを地域作りに生かせるよう、施策につなげていきたい」と語った。

ウォーキングで地域活性化

関係者と知事 熱心に意見交換

湯梨浜

2.14 ウォーキングを軸に地域を語る平井知事 12日、湯梨浜町龍島の町中央公民館



湯梨浜町龍島の町中央公民館で12日、知事と県民の意見交換会「伸びのびトーク」が開かれ、「語ろうウォーキング」がウォーキング関係者ら

オーキングでつくる中部の未来」をテーマに、平井伸治知事と中部のウォーキング関係者ら